

同窓会だより

題字 内藤祐久

平成27年8月25日発行
 東京学芸大学
 附属竹早小学校同窓会
 会長 矢澤 英人
 発行責任者 佐藤良文
 印刷(株)サンプラネット
 No. 35



会長挨拶

同窓会会員の皆様方には、日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜りまして、心より厚く御礼を申し上げます。

わが母校、竹早小学校は東京学芸大学にある十一の付属小学校の一つで、千九百年に創立された附属小学校として、創立百周年、百十周年を経て、長い歴史と伝統を受け継ぎ今日に至っております。今年が百十五年目という中間点を通過中ですが、東京オリンピックが開催される二十二年には百二十周年という節目の年を迎えます。

申すまでもなく本同窓会は、卒業後の会員相互の親睦の場として、気軽に集い交流を広げ、ひいては母校の発展に寄与することを目的としており、その活動内容は、理事會をベースとした健全な財務状態の維持管理、同窓会だよりの発行、母校の公式行事への参加・交流など多岐に亘っております。中でも総会・懇親会は会員同士、また恩師の先生方とお会いできる最も大切な交流の場と考え、毎年一人でも多くの会員の皆さんに出席してもらえよう、事業部会、担当年次を中心に知恵を絞っていろいろと頑張ります。皆さんのご理解、ご協力を宜しくお願いします。

同窓会会長 矢澤 英人 (昭和三十三年卒)

七十年」という言葉を良く耳にしますが、私を始め昭和三十三年卒の同期の仲間は大半が昭和二十年(千九百四十五年)、終戦の年に生まれ、今年七十才(古希)を迎えます。現在同期の有志が集まり、同窓会を盛り上げるべく、古希仲間の同窓会への集結を企画中です。この試みが、来年以降の総会・懇親会へも引き継がれていくよう期待し、取り組んでいるところです。

最後になりましたが、本年三月末日をもって、同窓会として大変お世話になった田中一晃副校長が、定年により退職されました。長い間、同窓会を力強く支えてくださり、本当に有難うございました。心より感謝申し上げます。なお、田中副校長の後任には彦坂秀樹先生が、又彦坂先生の後任の同窓会担当には佐藤洋平先生が、それぞれ着任されました。山田一美校長を始め、彦坂秀樹副校長、佐藤洋平先生、今後引き続き同窓会を宜しくお願い申し上げます。

同窓会の益々の発展、活発な活動の継続のためには健全な財政状況が欠かせません。会員の皆様の同窓会への積極的なご参加、年会費・活動支援金に対する絶大なご協力を改めてお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

同窓会ホームページ・フェイスブックをご活用ください

同窓会では、ホームページとフェイスブックを運営しております。母校での活動報告や総会準備の進捗状況をご報告し、住所変更の依頼など受け付けております。また、フェイスブックでは、更新状況のお知らせや細かい日々の報告を行っております。住まいも生活も其々である同窓生にとつて、母校との繋がりを保てる場になればと考えております。同期会の呼びかけ等、ご要望がありましたら対応していきたいと存じます。ぜひ一度お訪ね下さい。

同窓会ホームページ URL
<http://takehayaelemshc-dousokainet/>

同窓会フェイスブック URL
<https://www.facebook.com/takeyosassociation>



役員名簿

◎任期平成27年4月～平成29年3月
 (名誉会長、特別会員理事を除く)

名誉会長	現校長	山田一美
顧問	S 26	黒須英子
	S 30	青木和子
会長	S 33	矢澤 英人
副会長	S 38	杉田篤司
	S 45	平柳佳彦
	S 48	関口素子
特別会員	副校長	彦坂 秀樹
理事	事務	佐藤 洋平
理事	S 55	佐藤 良文 (事業部会長)
	S 57	高島 裕 (総務部会長)
	S 61	神沼 厚史 (財務部会長)
	S 37	西村 秋子 (事業)
	S 37	伊藤 幸子 (事業)
	S 43	青木 真美 (事業)
	S 48	荒木 慶治 (総務)
	S 52	白石 英行 (総務)
	S 53	井口 真美 (事業)
	S 58	青木 崇彦 (事業)
	S 58	藤田 恭子 (事業)
	S 61	外村 雷 (総務)
	H 04	古谷 理恵 (財務)
監事	S 23	北田 道之
	S 31	神沼 敏裕